



# 街路樹



## 「街路樹101号」から再スタート



## 共生社会の形成にむけて

前回の「100号を振り返って」を読んでもう一度読んでいただけましたか？

前半では、発行に向けての趣旨や、表題命名の思いなどがお分かりいただけたことと思います。そして、後半では、学校や教員の望む効果的な研修の在り方や授業力向上が喫緊の課題であることが反映されていることに触れています。その上で、街路樹が皆さんの課題に答えられるように、「教育現場に寄り添っている」という視点を忘れずに継続していくことが書かれております。

さて、今回からその視点で、街路樹の内容を充実させていけるように努力しなければとプレッシャーを感じております。内容の充実だけでなく、研修の充実にも繋げていけるよう、ご意見やご感想をいただければ幸いです。そして、皆さんが街路樹の内容が役に立ったと思っていただけるよう、所員一丸となって取り組んで参ります。

さて、「『勉強しろ』と言わずに子供を勉強させる法」(PHP新書602、2009年6月1日第一版第一刷)という本をご存じですか。著者は、小林公夫さん(一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了の法学博士)です。主著に「ドラゴン桜(9巻)」でも取り上げられた「論理思考の鍛え方」があります。成績不振に悩む多くの受験生と固い信頼関係を結び、医学部に合格させた実績をもつ著者が、約30年に亘る指導経験、数多の元受験生への取材、自身の子育てから得た結論を述べています。第1章、「できる子はここが違う!」の実例①「子供の人生を肯定する親は子供を伸ばす」等、興味を引かれる事例の連続で、1つの事例が数ページと端的に書かれているのも忙しい先生方にピッタリかと思えます。内容紹介に「できる子の親は何をしているのか?たとえば、『伸びない時間は放置し、伸びる時間に集中させる』『長所を伝え、本気で叱る』…。一方、伸び悩んでいる子の親は『ただプレッシャーをかける』『迷惑をかけそうな人の子供から引き離す』『短所を放置する』…。その差は歴然」と書かれています。

今、自分を振り返ると納得できる内容が盛りだくさんで、これからの自分を見直すよい機会となる一冊でした。



4月26日(火)に特別支援教育コーディネーター研修を開催しました。日本政府が障害者権利条約に署名してから約10年。日本の法令の整備も進み、いわき市でも共通理解を図る必要があるため、悉皆研修となりました。

講義では、いわき教育事務所菅野指導主事より、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムについて、法令改正の経緯や定義、方向性、また、合理的配慮の具体的な提供について、分かりやすく説明していただきました。その後、コーディネートの具体的手立てとして、特別支援学校の先生方から「特別支援学校のセンター的機能」について紹介していただきました。障がいのある児童生徒に対する支援の仕方のお話ばかりでなく、先生方に対する研修協力機能についても具体的に説明していただきました。

先生方の感想を紹介します。

「インクルーシブ教育システムは、障がいのある子どもの発達や社会参加のためだけでなく、全ての子どもへの多様性に対する認識等をも育むものだということが分かった。」「今後共生社会を目指していく中で、特別支援教育の重要性を強く感じた。」「周りの先生方へ伝えていく重要性を強く感じた。」



本研修に参加された先生方による自校への伝達講習が、正に特別支援教育コーディネーターとしてのコーディネートであり、「チームいわき」の形成に繋がります。

最後に、各特別支援学校では、研修会や勉強会も実施しています。興味がある方は、本研修会で配布された各特別支援学校のリーフレットをご覧ください。いわき市総合教育センターのホームページをご覧ください。



## 研修講座のお知らせ

夏休みに開催する講座の一部をご紹介します。

### ○ 幼児教育講座①

日時：7月21日(木) ①10:00~12:10

講師：東京家政大学 井桁 容子

井桁先生は、東京家政大学ナースリールーム主任保育士で、東京家政大学非常勤講師。日本保育協会 保育実践研究企画・審査員も務める方です。NHK Eテレの育児情報番組「すくすく子育て」でもおなじみの井桁先生のお話をこの機会にみんなで聞いて、研修しましょう。

会場：いわき市文化センター4階

内容：「保育がもっと楽しくなる『おもしろがる保育』のひみつ」



### ○ 幼児教育講座②

日時：7月21日(木) ②13:00~16:20

講師：造形作家 石川真理子

石川先生は、造形作家。おもちゃメーカーにて開発・デザインを担当した後、映像制作会社で幼児向けビデオの制作や、NHK教育テレビの工作番組スタッフを務め、現在はフリーの造形作家として、工作や立体イラスト、人形の制作を中心に書籍や雑誌、映像で活躍中の方です。子どもたちが喜んで制作に取り組むヒントをいただきましょう。

会場：いわき市文化センター4階

内容：「子どもが喜ぶ造形活動」

